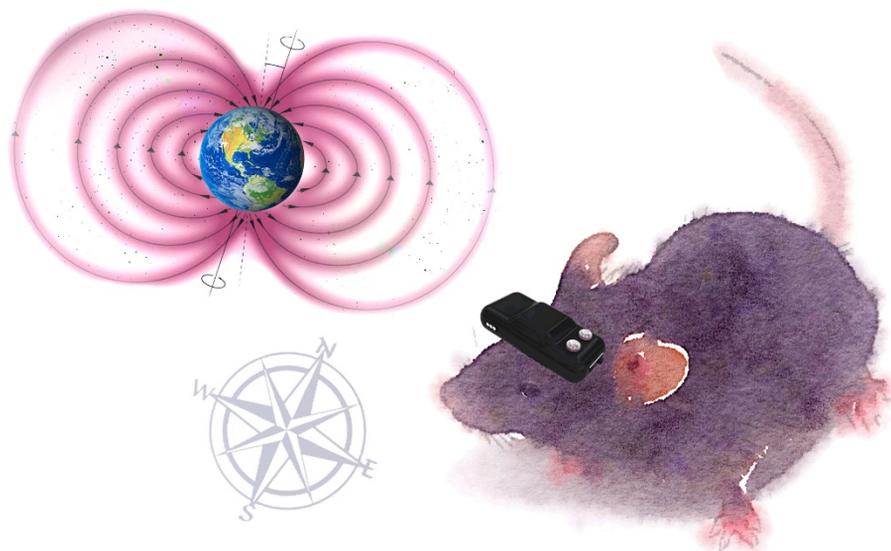


脳を拓く

**座長**

正木 信夫 (ATR-Promotions 脳活動イメージングセンタ)

演者

池谷 裕二 (東京大学大学院薬学系研究科)

脳の可塑性は、環境からの刺激に応じて変化し、その環境に適応するために必要なプロセスです。生来的なプログラムだけで生存に十分であることは、多くの生物が脳を持たない事実からも明らかです。しかし、予期せぬ状況に直面したときに効果的に適応するときには可塑性が有利に働きます。可塑性とは、言い換えれば、「遺伝子で決まるデフォルトから、どれだけ自由に羽ばたくことができるのか」という能力のことです。そんな観点から、私は可塑性を研究しています。当日は私の研究室で稼働している「脳創発プロジェクト」(自称)の中から、脳に情報をフィードバックして操作する研究を中心に話題を展開したいと想います。

ランチョンセミナーのチケットは 7月29日(水) 8時より
神戸国際展示場2号館1F「共催セミナー受付」にて配布

ATR-Promotions
BAIC